

平成 18 年 7 月 26 日

各 位

西日本シティ銀行

「第 59 回九州の経営動向調査」結果のお知らせ

西日本シティ銀行(頭取 久保田勇夫)では、四半期毎に当行のお取引先様のご協力を得て、経営動向調査を実施しておりますが、このたび、第 59 回の調査がまとまりましたのでお知らせいたします。

1. 調査対象企業について

- ・ 当行の主要取引先 867 社 (回答企業数 389 社、回答率 44.8%)
- ・ 福岡県内企業 80.2%、中小企業 79.2%

2. 景況感概要

景況感については、全産業で、3 期連続の悪化。製造業、非製造業ともに悪化。原油価格や原材料価格上昇等が懸念材料となり、景況感は悪化したものの、製造業を中心に、緩やかな回復の傾向は続いている。
景気の回復傾向から先行きは、強気の見通し。

景況感 B S I

	17 年 4 月 ~ 6 月期	17 年 7 月 ~ 9 月期	17 年 10 月 ~ 12 月期	18 年 1 月 ~ 3 月期	18 年 4 月 ~ 6 月期	18 年 7 月 ~ 9 月期 (見通し)
製 造 業 (改善ポイント)	+5.2 (+5.2)	+13.4 (+8.2)	+7.1 (6.3)	+14.0 (+6.9)	+2.1 (11.9)	+13.2 (+11.1)
非 製 造 業 (改善ポイント)	0.0 (+2.7)	+8.3 (+8.3)	+5.8 (2.5)	1.4 (7.2)	4.0 (2.6)	+6.9 (+10.9)
全 産 業 (改善ポイント)	+1.4 (+3.4)	+9.7 (+8.3)	+6.1 (3.6)	+2.7 (3.4)	2.4 (5.1)	+8.5 (+10.9)

3. 個人消費の動向

現在の個人消費は「良い」と回答した企業が 36% に対し、「悪い」と回答した企業は 16% となっており、引続き「良い」超となった。前回調査と比べると、「良い」が+3 ポイント増加、「悪い」が 3 ポイント減少した結果「良い」超幅が拡大しており、改善傾向が続いている。

また、先行きの個人消費については、「好転」が+4 ポイント増加、「悪化」が 1 ポイント減少し、「好転」超幅が拡大した。

4. 設備投資について

平成 18 年度の設備投資計画は、全産業で前年度比 +12.0% の増加となった。

調査の詳細は当行 HP でもご覧いただけます。
(<http://www.ncbank.co.jp/>)
本件に関するお問合せは
審査統括部 岸田 までお願いします。
(TEL 092-476-2781)